



2021年3月25日

各 位

上場会社名 東洋エンジニアリング株式会社  
 代表者 取締役社長 永松 治夫  
 (コード番号 6330 東証第一部)  
 問合せ先責任者 経理部長 大和 武史  
 (TEL 047-454-1521)

## 2021年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2020年6月18日に公表いたしました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の通期連結業績予想の修正を決議いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2020年6月18日発表)	百万円 210,000	百万円 500	百万円 500	百万円 0	円 銭 0.00
今回修正予想(B)	185,000	1,500	2,500	1,000	17.06
増減額(B-A)	△25,000	1,000	2,000	1,000	
増減率(%)	△11.9%	200.0%	400.0%	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	219,094	1,890	2,467	1,664	28.40

(注) 2019年3月に発行しましたA種優先株式を含めて1株当たり当期純利益を算出しております。

#### 2. 修正の理由

売上高は、一部のプロジェクトの進捗が期初想定を下回ったことから、前回公表値に対して250億円減収の1,850億円となる見込みです。

営業利益は、売上高の減収による減益影響がある一方で、海外子会社が手掛ける複数プロジェクトにおける採算改善、販管費におけるプロポーザル費用の抑制等により、前回公表値に対して10億円増益の15億円となる見込みです。

営業外損益では、ブラジル持分法適用関連会社が手掛けるプロジェクトの収支改善、期初に織り込んでいた為替差損の減少により、10億円の増益を見込み、経常利益は20億円増益の25億円、税金費用控除後の親会社株主に帰属する当期純利益は10億円増益の10億円となる見込みです。

(注) 上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合がございます。

以上